



# 北方領土問題に関する要望について

## (政府主催 全国都道府県知事会議 閣僚懇談会)

令和5年11月13日、鈴木知事は、総理大臣官邸で行われた政府主催全国都道府県知事会議の閣僚懇談会において「北方領土問題の早期解決」について要望を行いました。

### 鈴木知事からの要望要旨

鈴木直道 北海道知事



- 元島民の皆様は四島に渡って慰霊したいと望郷の念を一層募らせており、北方墓参の一日も早い再開を願っている。
- 北方領土の返還に向け、全国の都道府県民会議の皆様など一層連携し、国民一丸となって政府の外交交渉を後押ししていくことが重要。
- 政府においては、四島交流等事業の早期再開、国内外の世論の喚起、外交交渉の継続に取り組まれるよう要望する。

### 外務大臣の発言要旨

- 政府としては、北方領土問題を解決し、平和条約を締結するという方針を堅持していく。
- 四島交流等事業の再開は、日露関係における最優先事項の一つ。元島民の方々のお気持ちに応えたいとの強い思いを持って、特に北方墓参に重点を置いて引き続き事業の再開を求めていく。
- 北方領土問題の解決には、国民の理解と関心が不可欠。特に若い世代の関心の喚起が重要であり、政府として広報啓発の強化に取り組んでいく。
- 国際社会において、我が国の立場が正しく理解されるよう引き続き努力していく。

外務大臣代理  
深澤陽一 外務大臣政務官

